令和６年度　２学年対象グローバル教育講演会について

１．実施概要

（１）実施の目的

日本に駐在する外交官から、外交官を志した理由、自国の文化についての紹介、外国人から見た日本についての話を聞き、異文化についての理解を深めると共に、多面的に物事をとられる力を涵養する。また、生徒自身の学校生活の充実や進路活動の参考にもする。

（２）実施日時

令和６年 10 月 31 日（木）５・６校時

（３）講演者

ミヒャエル・レンディ 駐日オーストリア大使

（４）講演のテーマ

・日本とＥＵ・オーストリアの関係
・外交官の仕事について

２．講演会の内容（概略）

・ＥＵの概要（加盟国、人口、目的など）
・ＥＵと日本の関係（経済、貿易、安全保障など多岐にわたる内容）
・ＥＵの歴史（ＥＣＳＣからＥＣ、ＥＵへの発展）
・オーストリアと日本の外交関係
・オーストリアの政治や自然など、全般的な概況
・質疑応答

３．講演会後のアンケート結果

・回答数　271／351（回答数／在籍数）

・今日のグローバル教育講演会を聞いて、外国について学ぶことが（英語学習）がグローバル社会で生活するうえで必要であると思ったか。

←あまり思わなかった				強く思った→
1	2	3	4	5
3（1.1%）	4（1.5%）	35（12.9%）	123（45.4%）	106（39.1%）

・今日のグローバル教育講演会を聞いて、外国語（英語）学習を頑張ろうという気持ちに変化はあったか。

←あまり思わなかった				強く思った→
1	2	3	4	5
6 （2.2%）	11（4.1%）	57（21.0%）	124（45.7%）	73（27.0%）

・今日のグローバル教育講演会を聞いて、印象に残ったことや今後、頑張ろうと思ったことなど、自由に記述する。

・その土地の文化を学び、尊重する気持ちを大切にして行く必要があると思った。
・学校の制度は似ているけど、日本が６年３年３年なのに対して、オーストリアは４年８年というのがびっくりした。
・外国との関わりを深めて行くにはいろんな言語を習得する必要があるのでまずは英語を喋れるように勉強する。
・大使が６ヶ国語喋れると言っていてやっぱり言語を学ぶのは大切だと思いました。
・今回は通訳の人がいたから講演が成り立っていたけれど、もしいなかったら自分たちで聞き取らなければいけなくて、英語などの言語はとても大切な役割を果たしているのが改めてわかり、勉強頑張ろうと思った。
・外国語の勉強を頑張ろうと思いました。そして大使のようにグローバルに活躍できる人間になりたいと憧れました。
・イギリスはＥＵを脱退していて、「しない方が良かった」のではないかと言う意見もあるけれども、政治的に仕方ないというのをＥＵの人から直接聞いてとても印象に残りました。
・日本だけでなく、オーストリアでもオーバーツーリズムが問題になっていると知り、解決が難しい問題だと改めて感じた。
・質問タイムがおわったあと、個人的に質問できてとてもいい経験になった。ドイツ語でコミュニケーションをとれたことがとても良い経験になった。
・海外の情勢に目を向け、海外ではどのようなことが起こっているのかなどを把握し、争いに発展しないような取り組みを考え、行なっていくことが大切だと分かった。
・英語で話してくれた部分の意味は理解できたので、伝えることにおいて難しく考える必要はなく、英語も話してみれば意外と会話もできると思うことができました。通訳はその場で聞いて覚えないといけないので難しい仕事だと思いました。
・日本の当たり前だと思っているものが海外から見たら尊敬されることがたくさんあると思ったし、大使が良い所を見つけられて凄いと思った。今回、オーストリアのことを知らなすぎたのでもっとオーストリアのことを知りたいと思った。

・しっかり聞いているとたまに意味のわかる言葉が聞こえてくるので外国語に触れておくことの大切さが分かりました。あと『アメリカ人の９割は自分の州の中で一生を過ごす』ということを聞いたことがあるのでやっぱりグローバルな舞台で活躍するためには他所の国でも活動しているところに所属すること、つまり基礎学力も大切だと思いました。

４．まとめ

今回は英語を母語としない国の大使をお招きした講演であったが、生徒の多くが、外国語（英語）を学ぶことや外国についての認識を深めることについて、改めてその重要性を感じ取ってくれた。

また、アメリカや中国、韓国などに比べてＥＵについての情報に触れる機会が少ない中、生徒は、日本とＥＵが「民主主義を共通の価値観としている」ことや「地球規模の課題解決に取組んでいる」ことも感じ取ってくれた。

さらに、つたないながらもドイツ語で大使に質問する生徒がおり、小さなことではあるが、新たなことにチャレンジする生徒がいたことも、講演を盛り上げたと思う。

今回の講演を生かして、２年生の生徒が異文化を理解し、自分の可能性にチャレンジして欲しい。

最後に講演の開催にあたり、駐日欧州連合代表部及び駐日オーストリア大使館のご協力をいただいたことにお礼を申し上げます。

【講演会の様子】

※左は通訳のモーセアさん　右はレンディ大使